

廃棄物処理施設設置等事業
計画書の縦覧

産業廃棄物指導課 239・7007

廃棄物処理施設の設置を計画している事業者から「川越市廃棄物処理施設設置等紛争の予防及び調整条例」に基づき、事業計画書が提出されました。事業計画書と生活環境保全対策書の縦覧を次のとおり行います。また、事業者による関係地域住民を対象にした説明会が、縦覧期間中に行われます。説明会の日程については、同課にお尋ねください。
事業者：(株)山一商事

設置場所：下赤坂1811-1ほか5筆

縦覧期間：10月15日(火)～11月15日(金)
(土・日曜日、祝・休日を除く)、
午前8時30分～午後5時

縦覧場所：産業廃棄物指導課(資源化センター内)・環境政策課(本庁舎5階)・福原出張所

意見書の提出

事業に関係する市民の方は、生活環境保全上の意見書を提出できます。

提出期間：11月29日(金)まで(縦覧期間中に説明会が終了しない場合、説明会終了翌日から2週間まで)

提出方法：縦覧場所配布する意見書の用紙に必要事項を明記し、〒

市政にゆうず

小江戸いんぶお

情報アラカルト

市民相談案内

施設情報

子育て情報館

保健・健康

コラム

ひとまち

こども医療費の通院助成を
中学3年生まで拡大します

こども政策課 224-6278

市では、子どもたちが必要な医療を受けられるよう、医療費の一部を助成しています。

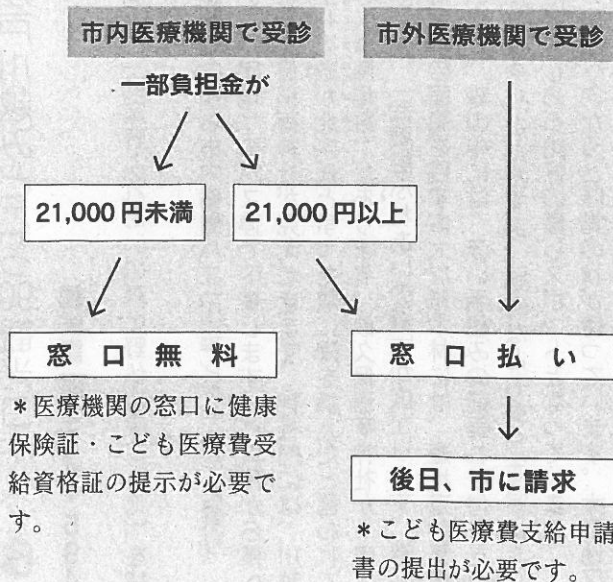
来年1月1日から、助成対象を次の通り拡大します。医療機関の窓口で一部負担金を支払った場合、「こども医療費支給申請書」をこども政策課(本庁舎3階)、出張所・連絡所に提出してください。

■来年1月1日から拡大する通院の助成対象

小学6年生まで ⇒ 中学3年生まで

*入院については、現行通り中学3年生までが対象です。
*中学3年生とは、15歳になって最初に迎える3月末日までをいいます。

■助成方法 (これまでと変更はありません)



川越駅西口市有地利活用
勉強会

川越駅西口まちづくり推進室

245-6011

市では、バスの乗降場や駐輪場等として暫定的に利用している川越駅西口市有地の利活用を検討しています。今後、さらに具体的な検討を進

350・0815 鯨井782・3・資源化センター産業廃棄物指導課に郵送または持参

*意見書の用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。

めるため、市民の皆さんを交え勉強会を開催します。

日時：11月13日(水)・29日(金)・12月18日(水)、午後2時～4時

会場：川越駅西口まちづくり推進室

対象：他の審議会等の委員になつていない、市内在住の成人で全日程参加できる方

定員：3人(選考)

申し込み：同室で配布する応募用紙に必要事項を明記し、応募動機(400～600字程度)を添え、11月1日(金)(必着)までに〒350-1124 新宿町一丁目12-10

川越駅西口まちづくり推進室
*応募用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。

市税などの納期のお知らせ

納期限は、10月31日(木)
市県民税(第3期)
国民健康保険税(第4期)
収税課 224-5686
後期高齢者医療保険料(第4期)
医療助成課 224-5842
介護保険料(第4期)
介護保険課 224-5817



市長からの手紙

31 こども医療費の無料化

本年市議会第4回定例会に「こども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例」を上程し可決されました。

来年1月1日から、中学3年生までのこどもの通院医療費を無料化する(本人負担となる保険診療の一部負担金を市が支給負担する)ことを内容とする条例改正です。

こども医療費の無料化は、各自治体の自主的な取り組みです。平成21年、私が市長に就任した当時は、川越市は入院医療費は中学3年生まで無料化されていましたが、通院医療費の方は、小学校就学前のこどもまで無料という状況でした。そこで、平成22年7月からは小学3年生まで、平成24年10月からは小学6年生ま

で通院医療費の無料化を進めてきました。平成26年1月1日からは中学3年生まで通院医療費を無料化して、中学3年生までの医療費は入院・通院にかかわらず原則無料化されます。

今回の中学3年生までの通院医療費の無料化は、財政的には年間約1億5千万円の支給増となり、0歳から15歳までのこども医療費について市からの支給総額は平成26年度には年間約12億4千万円となる見込みです。

なお、原則窓口支払いがなくなるやり方で、医療費助成をすると、国民健康保険に出ている国庫支出金が減額されるという市にとっての不利益があります。こども医療費の問題は、少子化対策の一環として国が推し進める必要があると考えられることから、国庫支出金減額算定措置の廃止、国によるこども医療費助成制度の創設について、中核市市長会から毎年国に対して要望しています。

こども医療費の無料化拡充は、私の掲げた大きな政策の一つです。それが、市議会の協力を得て実現でき、政策に一つの区切りを迎えることが出来ました。

川越市長 川合善明

*こども医療費の無料化について詳しくは、3ページをご覧ください。

小江戸川越みどころ90観光コース 6

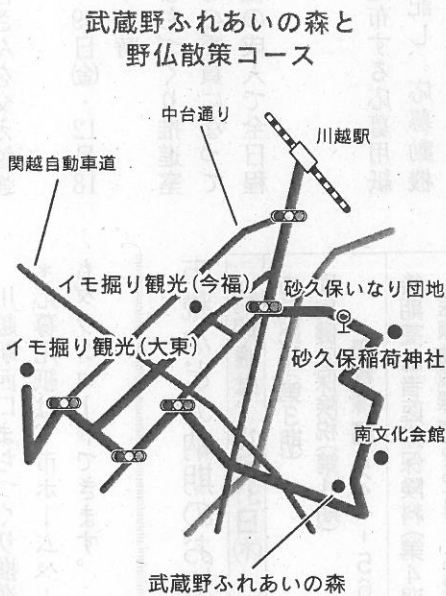
観光課 224・5940

今回は、「武蔵野ふれあいの森と野仏散策コース」を紹介します。

川越駅東口から市内循環バス「川越シャトル」に乗り、「砂久保いなり団地」のバス停で下車します。バス停から東へ向かうと砂久保稲荷神社が見えてきます。神社内には、川越夜戦で上杉憲政が北条氏と争った際に陣を構えたと言われている「砂久保陣場跡」があります。砂久保稲荷神社から南に約20分歩くと、「武蔵野ふれあいの森」が広がります。昔ながらの武蔵野の面影を残す広大な雑木林には、遊歩道が整備されています。森の中には、赤い手編みの前垂れを付けた馬頭観音がひっそりとたたずみ、野鳥なども多く生息しています。森林浴が楽しめる絶好の癒しスポットとなっています。

この先西へ向かうと味覚の秋が待っています。大東地区と今福地区にはイモ掘り農園が多くあり、9月中旬から11月上旬までサツマイモの収穫体験ができます。散策の最後に、収穫の秋を楽しむのもいいですね。

90コースは市ホームページで確認できます。ご利用ください。



川越シャトルは、川越駅東口から33系統にお乗りください